



アフリカスピリッツを体感 大陸の打楽器ジャンベの調べ



発行所
長野市立安茂里公民館
電話 226-4059
発行人 新見 宏司
発行月 5.7.9.11.1.3月
(株) 信光社

安茂里地区 世帯数と人口 (5月1日現在)

世帯数	9,149戸
総人口	20,023人
男	9,616人
女	10,407人

或る公民館では大人気の講座となり大勢の人たちがその打楽器の魅力に取りつかれていると聞き、安茂里公民館でも一度講座を開いてみよう：そして皆さんの様子を見てその後の講座については考えようという事になりました。名付けて「魅惑のジャンベ・アフリカ大陸の風」：ジャンベ？：知らない人もいるだろうと実物をお借りし、公民館の入り口にしばらくの間展示していました。ビールやワインを飲むゴブレットに似た形状のいかにも南国の国々を連想させる姿をしています。果たして皆さんの反応はどうだろう：そうした心配をよそに募集を始めるのとすぐに定員に達する人気ぶりとなりました。

大学生のころから高橋真梨子など有名アーティストのバックバンドに参加している北沢先生、いまもコンサートがあれば北海道や九州でも飛んでいくそうです。普段は地元長野でリズム体操や音楽教育の活動を行い、ジャンベで「長野をリズムの街にしたい」という夢をもつてその普及に励んでいらつしやいます。さて、全員がジャンベは初体験という参加者、年齢も大部分の人が60歳以上です。打楽器はリズムが命という先生の指導の下、四分音符だ・八分音符だ・そして8ビート・16ビートだという言葉が出てきて頭の中はパニックに、しかし先生は慣れたものです。初心者でも叩きやすいように「ナ・ガ・ノ・シ」の4文字を使つての指導が始まりました。最初は皆さん悪戦苦闘でジャンベを叩く手も恐る恐るといった感じでしたが、時間が経つにつれその楽しさが分かり笑顔も見られるようになってきました。そして講座開始から1時間が経過したころ、皆さんの手元を見れば見違えるほど叩く手に力強さが加わり正確なリズムを刻むようになっていきます。皆さん素晴らしい！講座が終わるころには先生の指導に大きく領き全員揃ってついていけるように：？：。それにしても頭の中も両手もフル回転の90分、脳トレ・認知予防にも大いに役立ちそうな講座で、「気持ち良い疲労感で本当に楽しかった！」「10歳くらい若返ったわ」と受講者の皆さんも大満足でした。

杏仁

爽やかな緑風が心地よい5月初旬、安曇野で田植えが始まったというニュースが流れました。いったい安茂里には

どのくらいの水田が残っているのだろうか：裾中のグラウンド横など差出や伊勢宮の住宅街の中にポツンポツン、犀川浄水場の南、そして市民プールの東と西側の堤防道路沿い、その堤防道路南側の河川敷には15区画ほどが今も残っています。どこにあるか思い出せるくらいに減ってきた水田。その田畑を潤す善光寺用水を去年の講座「ブラアモリ」と同じように犀北から小市に向けて歩いてみました。歩き始めてすぐ水を張る前の田んぼがあり畔道で草刈りをする年配の女性が：「田んぼを続けるのは大変。苗が育たなきゃやめよう」と思っていたけど、育ったものだから今年も植えななきゃねと息子と話してるの：もう今頃は立派な稲に育っているでしょう。用水沿いや小市橋の東西など小市地区は最も多く残っています。昭和40年に1万人を超えた安茂里の人口は30年後の平成7年には2万3千人を記録、この人口増加に伴う急激な宅地化によって安茂里の水田地帯はあつという間に姿を消しました。その昔、五月蠅い程に聞こえていたカエルの声が今となつては本当に懐かしく思い出されます。

公民館講座の紹介

「戸隠の野鳥を訪ねて」

鳥に魅せられて

(参加者Yさん)

雨模様の中の出発となった探鳥会でしたが、八十二銀行森の学び舎で先生が制作してくださった鳥のスライドを使った勉強会を終え外に出ると雨は止んでいました。近くのみどりが池でキンクロハジロのツガイ2組とカイツブリ、そして子連れのカルガモをじっくり観察してから木道の散策に出発。様々な鳥の声が聞こえ、その姿を追いつながら木々の芽吹きの中を歩くのはとても気持ちの良い経験でした。鳥の姿を見ることが出来るとてもワクワクします。これが鳥に魅せられるという事なのでしょう。

ありがとう

(園沖 松本裕文)

5月23日、あいにくの小雨で、前日までとは打って変わって肌寒い中、バス2台で出発しました。流石に野鳥好きの人が多く、バスの中から鳥の話で盛り上がっていました。私が、私は感心するばかりで、ついていけませんでしたが気持ちと期待は高まるばかり。そして戸隠森林植物園の「森のまなびや」で1時間ほど藤田講師の自作スライドを使つての事前学習をみっちりやり、カップ等で身支度し、双眼鏡もお借りしていざ出陣。まわりで鳴き声がするのには事前学習の効果もなく名前も姿もわかりません。皆さんが指さす方を見て何とか確認できたのが数種類程度、でも皆さんが確認したのは25種類だったとのことでした。

耳も目も遠くなり、動体視力もだいたい落ちた我が身では野鳥たちについて行けません。それでも双眼鏡の中に綺麗な野鳥をとらえた感動は新鮮でした。刻々と変わる大自然の懷でドキめきと感動をありがとう。この歳での初恋をありがとう。



「フラアモリ」

ふるさと再発見!!①



明には建立に尽力された「一茶の句碑を立てる会」の塚田武司さんが建立に至った経緯などを直々に説明してくださいました。そのあと980年に及ぶ長い歴史を持つ「無常院」や長野オリンピック開催時の長野市長・塚田佐郎を訪ね、庭にある大きなダルマ石が善光寺地震の遺物であるという話に皆さん一様に驚いていました。つづいて訪ねた称名寺では、ご住職の「仏教とは」といった講話に皆さん熱心に耳を傾けていました。この日最後は、多くの人達が保存活動に尽力されている「海軍部壕」を訪ね、当時どういう意図で造られたのか、何故この場所だったのかなど、その存在について今後に伝えていく大切さを学んでいました。講座名のように、大町街道沿いの歴史ある家並みをおらぶら歩きながら往時の様子に想いを馳せていました。



第44回文化芸術祭

本年度の一番の悩みは練習不足、12月に発表したものでなく、新しいものを披露したいという思いで、どの団体も5か月で仕上げてきました。最初の牛乳パックを使った太鼓演奏から少女たちのバレエの舞いまでの舞台、そして書道の展示を入れて全18団体の心意気を見せていただきました。さくら咲く会では会場一体となつてレクリエーションダンスを踊りました。コーラスせせらぎでは長野市歌や故郷を会場全体で歌いあげ、それぞれ大いに盛り上がりしました。コロナが5類になつて最初の大イベント文芸祭は大感動の一日でした。



第49回 安茂里地区 スポーツの祭典



第49回安茂里地区スポーツの祭典が5月28日の日曜日、野球・スマイルボウリング・ノルディックウォーキングの3種目に300人を超える人達が参加して賑やかに開催されました。去年からコロナの関係もあって種目別に春と秋の2回に分けて開催されています。この日は好天に恵まれ、まず犀川グラウンドで行われた開会式には住自協の役員や関係者、それに野球に参加する各区の選手たち約200名が参加、選手宣誓が行われ熱戦の火ぶたを切りました。一般野球では、今年も各チーム若い人の参加が多くレベルの高いプレーを展開、ベンチからは大きな指示や応援の声が飛んでいました。またチームによっては女性の参加者も見られ、男子選手に負けない見事なプレーを見せていました。

決勝は宮沖に準決勝で逆転サヨナラ勝ちを収めた西河原と攻守にバランスの取れた差出北の対戦となりましたが9-7で西河原が勝利し、参加11チームの頂点に立ちました。



また12チームが参加し裾花体育館で行われたスマイルボウリングには小学生の姿もみられ、勝利を目指し老若男女が同じチームで奮闘するチームもあり、勝利を目指す厳しい戦いの中にも和やかな雰囲気にも包まれる場面もありました。また堤防道路を歩くノルディックウォーキングは往復約3.5キロのコースに16名の参加者が挑戦し、心地よい汗を流しました。



一般野球

優勝

西河原

準優勝

差出北

3位

宮沖 杏花台

スマイルボウリング

優勝

小市

準優勝

差出中

3位

園沖

光り輝け「杏っ子」

安茂里小の運動会

安茂里小学校では6月4日の日曜日、大雨の影響で1日順延された運動会が開催されました。コロナ禍の影響で縮小や様々な制限の中で開催されてきた運動会。やっと今回は子供たちも保護者も思いっきり走り、思いっきり大きな声で応援できる形に戻りました。朝早くから学校に続く旧道や国道などは、応援に向かう保護者や子供たちの姿が次から次と続きました。そして、いよいよ開会式に続いて競技の開始です。1年生のかけっ

倍多くいます。全学年が一生懸命走った「かけっこ」と100m競争、低学年の玉入れや高学年の組体操など子供たちは次から次と練習の成果を発表していました。そうした中、4年生は地元で古くから伝わる「安茂里甚句」を踊ってくれました。保存会の皆さんに教わったという子供たち、安茂里の伝統文化がしっかりと引き継がれている姿を目にし、温かい気持ちに包まれたものです。



犀川の護岸復旧工事完成

ここ数年、局地的な豪雨によって全国各地でこれまでに経験したことがないような災害が多発しています。2019年10月、長野市長沼の千曲川堤防が決壊し、流域に大きな被害を出した災害も記憶に新しいところですが。実はこの時、安茂里地区の犀川の左岸堤防も大きく削られました。そして2021年8月の豪雨で、再び同じ場所が大きく削られ災害の危険性が高まったのです。これを受けて住自協などが中心になって国などに対策工事を要望、実施に向け動き出しました。そして去年11月から始まった犀川左岸の護岸復旧工事が半年間の工期を経て今年4月に完成しました。犀川と裾花川に加え多くの溪流を抱える安茂里地区は急傾斜地も多く、水害や土砂崩落などの危険と常に隣り合わせと言えます。普段から災害に対する危機意識を高く持っていたものです。



講座のご案内

安茂里公民館

226-4059

生活文化講座

◎時代の見方・考え方①

日時 7月19日(水)

午後1時半～

定員 15名

申込 6月28日(水)

◎夏休みスイツデコ講座

日時 8月3日(木)

午前10時～

定員 20名

申込 7月11日(火)

◎夏休みバルーンアート講座

日時 8月4日(金)

午前10時～

定員 20名

申込 7月13日(木)

◎親子でレッツ♪(全2回)

リトミックヨガ

日時 ①8月9日(水)

②8月23日(水)

午前10時～

定員 15組

申込 7月18日(火)

◎パッと華やぶあかぬけメイク

日時 8月25日(金)

午後1時半～

◎文学講座② 松井須磨子

～女優として輝いて

日時 9月8日(金)

午後1時半～

定員 30名

申込 8月18日(金)

◎フルートの調べ

日時 9月11日(月)

午後1時半～

定員 30名

申込 8月21日(月)

◎ブラザーモリ

ふるさと再発見!!②

日時 9月20日(水)

午前9時～

定員 10名

申込 8月30日(水)

※お申込みは、すべての講座、午前8時半からです。

お詫びと訂正

前号、サークル紹介「コーラス花野」で女性コーラスは女声コーラスです。お詫びして訂正いたします。

令和5年度

安茂里地区 人権を

考える住民の集い

日時 7月22日(土)

午前10時～

場所 安茂里公民館

講師 漫画家

段 丹映子 先生

「漫画で学ぼう身近な

ジェンダー」

定員 50名

申込み 7月10日(月)

8時30分～

第21回安茂里地区
囲碁将棋まつり

主催 安茂里地区

囲碁将棋同好会

日時 8月27日(日)

受付 午前8時30分～

会場 安茂里公民館

参加費 一般 1000円

小中学生500円

※参加希望の方は安茂里公民

館(026-226-4059)へ

7月末日までにお申込みく

ださい。

成人学校の授業が見学できます

公民館主催の成人学校の見学を随時行っています。
講座によって曜日と時間が異なりますので、まずはお電話でお問い合わせください。
月曜 ★初心者の手あみもの(午前) ★英会話初級(午後)
★気軽にスッキリ!ヨガ(午後)
火曜 ★書道(午前) ★実用英会話(午後)
木曜 ★水彩画(午後) ★ポールストレッチ(午後)
金曜 ★かな書道(午前)

お問い合わせ・・・026-226-4059 (平日8:30～17:15)



ポールストレッチ講座の様子

図書室より

新刊案内

書名	著者名	
異分子の彼女	西澤 保彦	実業之日本社
ものがわかるということ	養老 孟司	祥伝社
明日も一日きみを見て	角田 光代	KADOKAWA
魔女と過ごした七日間	東 野 圭吾	KADOKAWA
あわのまにまに	吉川 トリコ	KADOKAWA

書名	著者名	
かわいい刺し子の図案帖		日本ヴォーグ社
おはようの声	おおざやなぎ ちか	新日本出版社
ひとり分やる気1%ごはん	ハマごはん	KADOKAWA
1000円以下でできるプランター菜園	原 由紀子	ブティック社
すきなたべものおしえて	新井 洋行	偕成社